前回の発表の振り返り１

本校の問題点

１　家庭学習時間が少ない

２　他者との触れあいの中で、自分の考えを深めて伝えることが苦手

※　令和5年度学力調査データより

前回の発表の振り返り２

問題点への方策

１　家庭学習時間を増やす取組

２　書くことの実践

３　自己の考えを深め、他者へ伝える
　　活動の充実

研修における意見交換

本校の生徒の伸長したい能力

1　学力向上

2　主体性の涵養

3　視野を広げる

改めて勉強時間が足りない

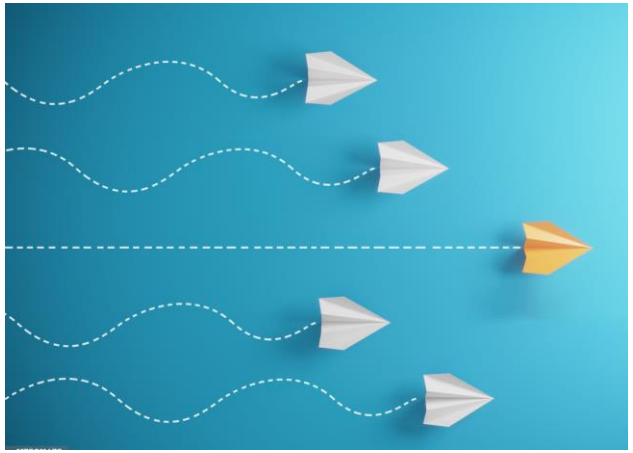
勉強時間を調査（1学年）

１４．２％

※　1日1時間以上学習

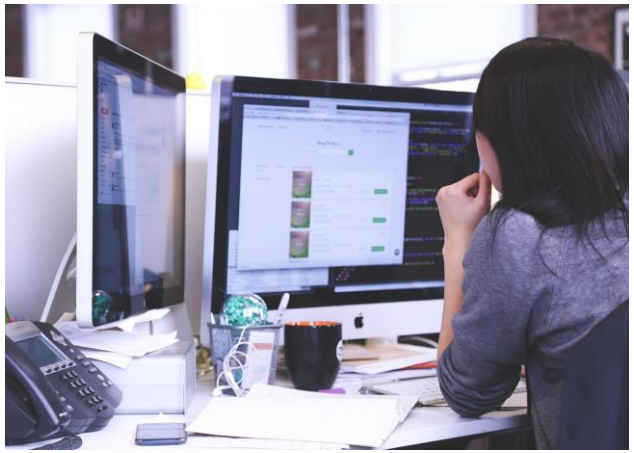
乗り越えるべき問題点

1 激しい学力差



2 業務過多

3 限られたスタッフ



あるもので勝負！

1　スタサプの最大活用

スタディサプリ
for SCHOOL

2　機動力をいかす

テストで結果出せば良い！

1　スタサプ到達度テストに向けた事前面談

モチベーションアップと有用性を説く

2　家庭学習用事前課題の配信

事前準備（家庭学習）と、問題の精選

やる気を刺激する

1 プロジェクト参加者 １６名（50.0%）

2 課題学習率　207/240項目（86.6%）

スタサプの最大活用

結果にコミット

上位13位までを独占

※　1日1時間以上学習割合もアップ

３７．５％

２３．３％向上！

機動力をいかす

上位・中位層だけではない

放課後学び直し（ゼロ to ワン講習 ）

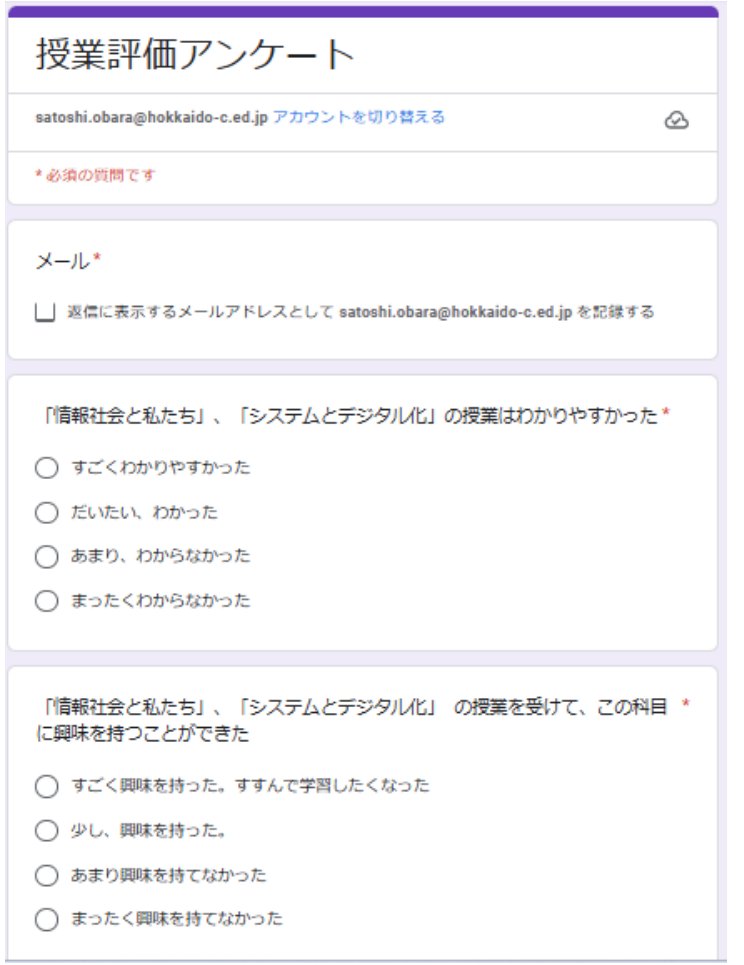
機動力をいかす

矢は多いほど良い！

授業改善に向けた取組

　Google フォームを利用して単元ごとのアンケート集計
→授業見直し

　生徒の様子や授業成功例を教科会議で共有、授業方針を話し合う
→生徒情報の共有と今後の方針の共有



書くことの実践

国語における実践

総探における実践

自己の考えを深め他者に伝える活動の充実

１学年：根拠に基づくディベート

２学年：インターンシップ成果報告会

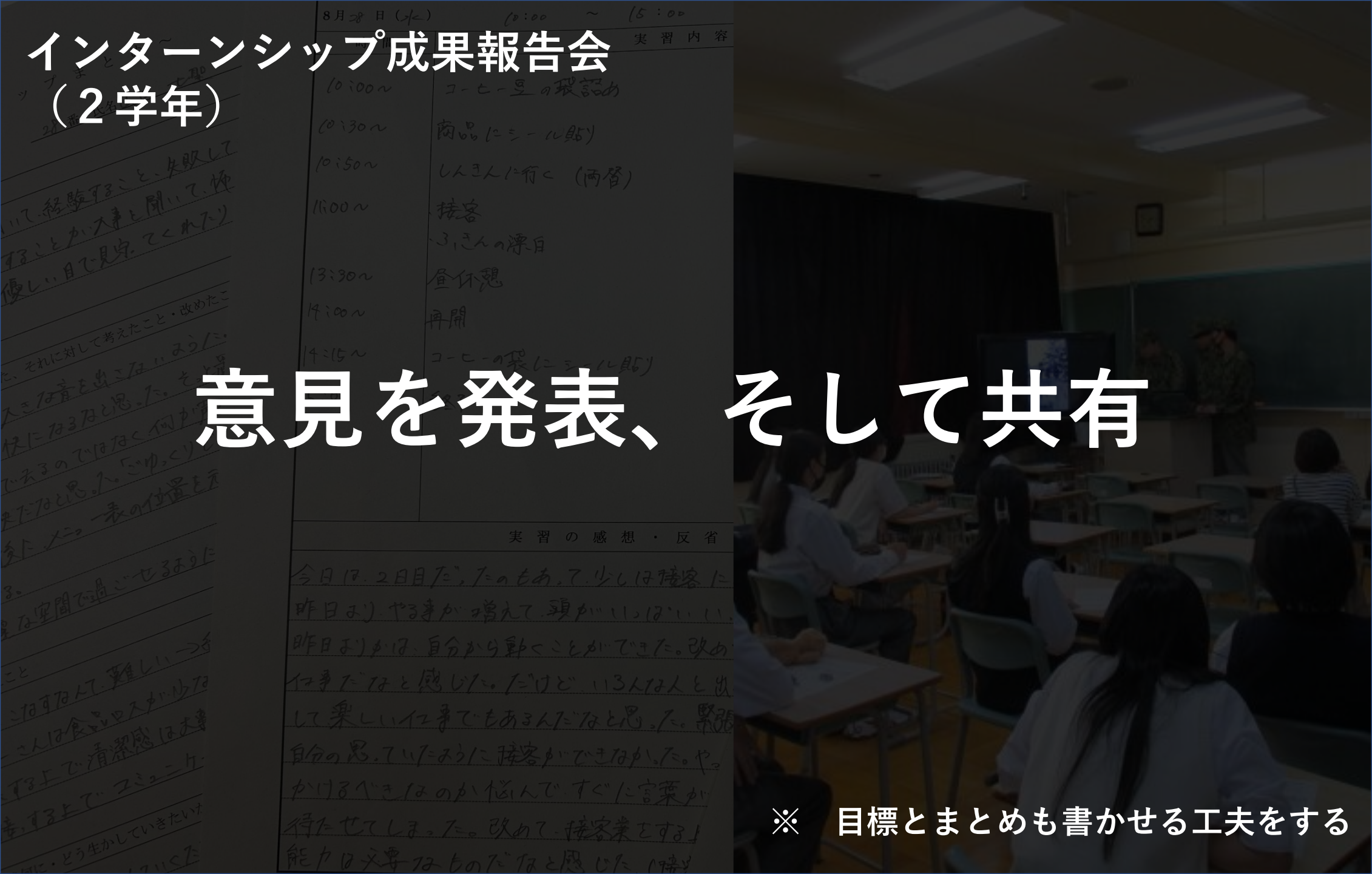
３学年：キャリア卒業研究

根拠に基づくディベート
（１学年）

根拠ある事実から、議論をする！

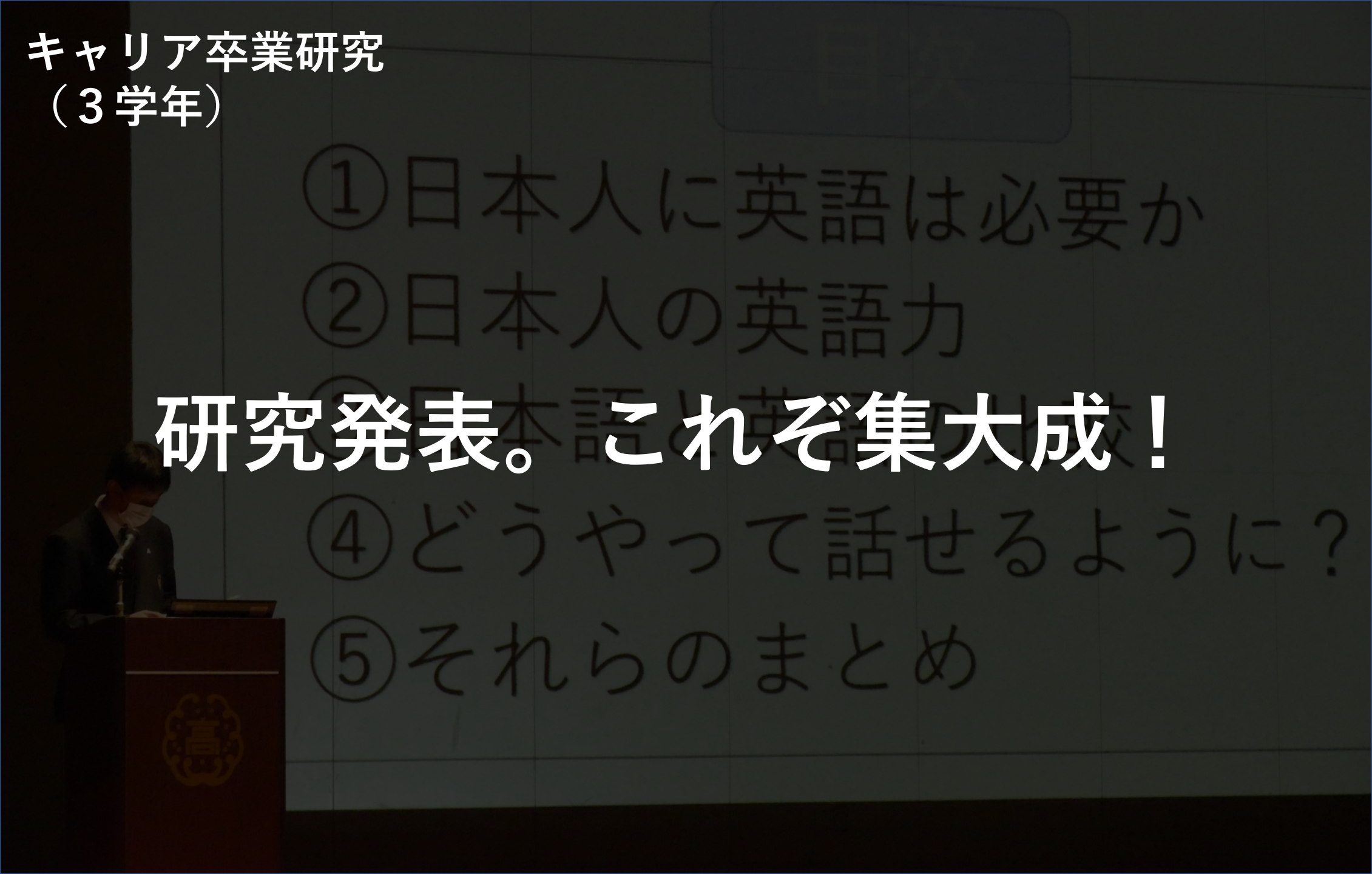
インターンシップ成果報告会
（２学年）

意見を発表、そして共有



※　目標とまとめも書かせる工夫をする

キャリア卒業研究
（３学年）



研究発表。これぞ集大成！

教員も知識と手法の強化

テーマ：資質・能力を確実に育成するための授業改善

～観点別学習状況評価及び探究的な学びの方策～

日時：11月27日（水）

※　オンラインによる視聴可能です。

今後の展望について

・到達度テストの結果を生徒にフィードバック
→面談をおこない、さらなるやる気の刺激

・テストの内容のレベルアップ！
→達成感の獲得と、環境の変化を狙う

・探究的視点を持った授業展開
→教科のみならず、教科会議で全体で認識を深める